



編集・発行 季刊

社会福祉法人
横須賀市
社会福祉協議会
〒238-0041
横須賀市本町2-1
TEL. 046-824-3435
046-821-1301
FAX. 046-827-0264

広がる・夏

自分や家族が「しあわせ」と感じるのはどのようなときでしょうか？もちろん、人によってそれぞれ違います。美味しいものを食べたとき、休日に自分の好きなことをしているとき、家族みんなで冗談を言い合って笑っているときなど、さまざまな場面を想像することができます。

「地域福祉」について考えるとき、こうした自分や家族の「しあわせ」からスタートして、人と人とのつながりの範囲を少しずつ大きくしながら考えていくとわかりやすいかもしれません。子どもからお年寄りまで、障害のある人もない人も、みんながこの地域に住んでいてよかったと思えるのはどのようなときでしょうか？そして、そのような地域にしていくためには、どのようなことが必要でしょうか？

地域に暮らす住民をはじめ、地元の商店、企業、学校、病院、福祉施設・団体なども、地域社会の一員として参加、活動できることから始めて、その輪をどんどん大きく広げていきましょう。

今年も広がった！

「やさしさ広がり」 ふれあいフェスティバル

今回で13回目を迎えたフェスティバル。6月1日の日曜日、晴天のもと市立総合福祉会館で盛大に開催されました。当日は、市内の福祉施設・団体、障害者地域作業所、ボランティアグループ、企業、市民グループなど51団体の参加によって、それぞれの特技や特色を生かした多彩なイベントが催され、6,500人の来場者で賑わいました。

フェスティバルに足を運んでくれた人たちを中心に、私たちのまちヨコスカに“やさしさ”がもっと広がりますように…。



第2期「よこすか福祉の輪市民会議」活動終了!

連合町内会・自治会や地区社協などの団体推薦者、公募市民約100人で構成された第2期「よこすか福祉の輪市民会議」が平成18年7月から2年間の活動を終わりました。

6月1日(日)には市立総合福祉会館5階ホールで活動の集大成となる「活動報告会」と市長との「まちづくりミーティング」を行い、一般入場者を交えて116人が参加しました。



〈2年間の活動概要〉

1. 福祉の輪の推進検討グループ

- イベントチーム：● 食育をテーマにした講演会
 - 「県立大学にボランティアセンターを作ろうの会」と「福祉の輪のつどい」の協働開催
- 出前チーム：● 地区の課題についての意見交換、地域福祉の啓発、市民会議の周知をする「出前ミーティング」の実施
- 特区チーム：● 既に地域福祉特区に認定されている5団体の追跡調査
 - 20年度地域福祉特区に「助け合い栗田」を認定

2. 地域の課題検討グループ

- 「人と人とのつながりを高めること」をテーマに、8つの地域別検討会で安心・安全な地域を追求する生活課題を抽出
- 抽出した課題への対応策案をまとめ、その一部を実践
- 基礎知識習得と現状把握のため複数のテーマを設定し、講師を招いて学習



3. 灯台・井戸端検討グループ

- 「いつでも」「誰でも」立ち寄ることができ、「孤立したり、疎外されることがない」地域づくりを目標に、井戸端の普及・啓発のためのパンフレットを作成
- 地域活動実践講座〈入門編〉の開催
- 井戸端の運営に必要な「顔の見える関係」「人・場所・カネのセットでの確保」「既存の地域資源との連携」「個人の自発的意志を活かす工夫」について、町内会・自治会への働きかけ、「ふれあいいきいきサロン」の開催頻度・対象者の拡大や地域福祉を支える人材育成等を提言

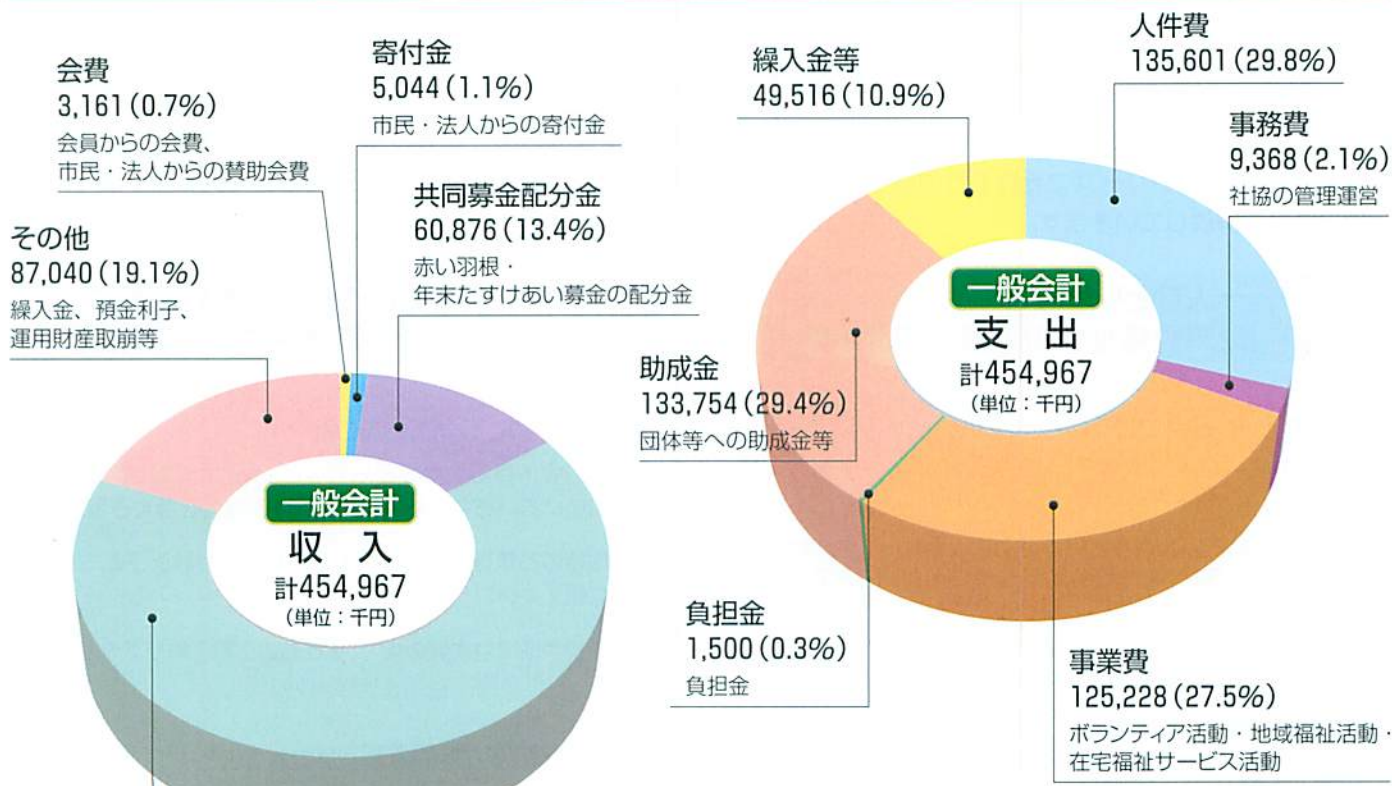


「まちづくりミーティング」は、県立保健福祉大学社会福祉学科長・根本嘉昭氏がコーディネーターを務め、地域福祉に関係した町内会・自治会のことや行政のことなどさまざまな提案・意見に対して、市長は一つひとつ丁寧に答えていました。



平成19年度 横須賀市社会福祉協議会の決算状況

市社協事業に対する皆様のご支援、ご協力ありがとうございました。



貸借対照表 (単位:千円)

<p>《負債の部》 負債合計 (99,026)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●未払金・引当金 	<p>《資産の部》 資産合計 (419,313)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●預金・有価証券・未収金・基本財産・固定資産物品等
<p>《純資産の部》 純資産合計 (320,287)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●基本金・基金・積立金等 	<p>合計 419,313</p>

「賛助会員募集中」

★お名前とご住所を、表紙にある連絡先へ、電話、はがき、FAX、Eメール等でお伝えください。

三浦藤沢信用金庫と湘南信用金庫の振込用紙・両信用金庫のご協力により振込手数料が無料になります(を送付させていただきます)。

団体会員 一口5,000円
個人会員 一口1,000円

会費は年会費となっており口座は何口でも結構です。

賛助で参上!
社協活動応援団

賛助会員のご紹介

平成19年度 (平成20年3月1日～3月31日(順不同・敬称略))

★個人(41名)
藤原尉夫、鈴木立也、林忠司、山岸幸子、小林幸男、小林由恵、八文字照子、松尾健一、松尾澄江、松尾げん太、松尾小太郎、稲葉抄子、稲葉優子、鈴木孝芳、鈴木真理子、鈴木芳子、沢野邦男、沢野敦子、市川清敬、市川茂子、市川高広、市川直美、市川麻央、三小田亜耶、走井真理子、吉田恵利子、毛受穂、鈴木昌子、玄蕃栄子、田嶋敬彦、田嶋英子、平野友康、平野由紀、平野裕大、木村涼織、林啓之、林真理、林七菜子、横溝美江、馬場二美、鈴木正

平成20年度 (平成20年4月1日～5月31日(順不同・敬称略))

★個人(27名)
秋本龍美、小関敏子、三吉幸子、伊藤博枝、広瀬和男、広瀬利子、横川和司、大橋久江、加藤武一、加藤晴代、鈴木タケノ、清水昭三、清水君子、吉岡寿一、小林好明、高木進、高木登世子、梅田英治、梅田和子、関口裕、岡野征功、宇野利和、鶴田健次郎、高橋雅明、中條雅則、富田好昭、小岩功

★団体(9団体)
P.C.明日架、すみれ会、ボランティアグループ華雅会、横須賀緑化造園協同組合、西田装美(株)、洒落井会、(株)カンセイ、泉産業(株)、横須賀市下水道管理協同組合

活動計画における 7つの取り組み目標①

平成20年3月に横須賀市社会福祉協議会が策定した「地域福祉活動計画」(第3次)では、地域にある課題を整理して、その解決に向けて「7つの取り組み目標」を掲げています。

そこで、これからシリーズでそれぞれの取り組み目標について解説していきます。

目標A 一人ひとりが 地域や福祉への理解を深めよう

★わたしたちができること

- 自分の住んでいる地域に関心をもとう
- 近所同士お互いに声をかけられるような関係を大切にしよう
- 子ども、お年寄り、心身に障害のある人もない人も、学校、企業、商店、病院などもみんな同じ地域の仲間であることを意識しよう
- 町内会、自治会などで、地域住民がふれあうことができる行事を積極的に企画、開催しよう
- 地域の行事にはお互いに声をかけあって参加しよう
- 有益な情報は口コミや地域の掲示板などで積極的に広げていこう

★福祉施設・関係機関ができること

- 利用者も職員も地域の一員としての意識をもつことができるような環境をつくらう
- 提供する福祉サービスについて、正確でわかりやすい情報を地域に伝えていこう
- 地域のふれあい行事に参加、協力しよう
- 福祉施設の行事などには積極的に地域の人たちを招待しよう

★市社協の取り組み方向

- 自分の地域に関心をもてるようなきっかけづくり
- 住んでいる人に関心もたれやすい生活情報の収集と提供
- 福祉施設・関係機関が地元地域により受け込めるきっかけづくり

- A. 一人ひとりが地域や福祉への理解を深めよう
- B. 子どものころから地域や福祉にふれられる環境をつくっていこう
- C. 身近な地域における福祉活動を進めていこう
- D. さまざまなボランティア活動・市民活動を進めていこう
- E. 誰もが安心して生活できる仕組みをつくっていこう
- F. 多種・多様な機関・団体・個人の協働を進めていこう
- G. 理解・対応が不足している問題にも目を向けていこう

目標B 子どものころから地域や福祉に ふれられる環境をつくっていこう

★わたしたちができること

- 町内会・自治会や子ども会などで、子どもたち同士や地域のいろいろな人たちとふれあえる機会をつくらう
- 地域のお年寄りや障害のある人たちの経験を子どもたちに伝えていこう
- 学校や地域や家庭の中で、子どもの役割を創りだそう

★福祉施設・関係機関ができること

- 福祉施設では学校や地域の子どもたちと施設利用者が交流できる機会を多く設けよう
- 学校や地域が主催する体験プログラムに積極的に協力しよう
- 福祉施設・関係機関自らが子どもたちを対象とする体験学習などのプログラムを地域と一緒につくっていこう

★市社協の取り組み方向

- 学校の子どもたちが、総合的な学習の時間や学校行事をとおして地域や福祉について学ぶことのできる場づくり
- 学校教師自身が地域や福祉について学ぶことのできる場づくり
- 地域の子どもたちがお年寄りや障害のある人たちと交流できる場づくり

夏休み
短期水泳教室
横須賀イトマン
スイミングスクール

お申込み
お問合せ

横須賀市日の出町3-11 ☎046-823-6170
http://www.e-itoman.co.jp/

短期・体験水泳教室 募集要項

クラス	期間	時間
A期	7月22日(火)~7月25日(金)	A・B・C・D 期間 ① 9:00~10:00 ② 10:00~11:00
B期	7月28日(月)~7月31日(木)	
C期	8月 4日(月)~8月 7日(木)	E 期間
D期	8月18日(月)~8月21日(木)	② 10:00~11:00のみ
E期	8月25日(月)~8月28日(木)	

- クラス定員 100名(先着順にて締切)
- 授業料 1期間 6,825円(4日曜)
(税込) 2期間以上受講の方2期間目より1,000円割引

グループ割引 2人以上のグループでの
お申し込みが断然お得

充実の4日間で **6,325円** (税込)

短期・体験水泳教室からの入会者には
★さらにすごい特典がプラス★
~受講後1週間以内に入会手続きの方~

特典1 入会金 6,250円
0円

特典2 指定用品
水着+バック
プレゼント!!

特典3 短期・体験
受講料1時間分
キャッシュバック!!

布おもちゃ親子サロン“ポケット”ひろば盛況!!

今年度より横須賀市社会福祉協議会の第3次地域福祉活動計画の実施事業の一つとして“ポケット”ひろばが開催されました。4、5、6月と開催しましたが、いずれも多くの子に親が参加して頂き、急遽、特設会場を設置するなど、大変盛況となっていました。

たくさんの布おもちゃにふれ、興味深く布おもちゃを見たり、楽しく遊んでいる親子の姿はほほえましくも見えました。また、子育て中のお父さん、お母さん同士の交流する場ともなり、仲良く談笑している姿も見受けられました。毎月、第2金曜日に開催されます。子育て中の親子の皆さん、是非ご参加ください!!

☆と き：毎月 第2金曜日 10時～11時30分・13時～14時30分

☆と ころ：市立総合福祉会館 5階 教養活動室(和室)

※参加状況により、場所が変更する可能性もあります。

☆対 象：0歳児から6歳児(未就学児)を子育て中の親子

(おばあちゃんも、おじいちゃんも大歓迎です)

☆問合せ：よこすかボランティアセンターへ(7頁参照)



賑わうサロンの様子

ふれあいキャンプボランティア大募集!!

15歳(高校1年生)以上で、「活発に動くことができる元気」と「子どもたちと優しく接してくれる気持ち」がある方、「ふれあいキャンプ」で一緒に暑い夏を吹き飛ばしませんか。

このキャンプは、主に知的な障害のある小学校3年生から高校3年生の子どもたちが、家族と離れてボランティアとともに遊び、泊まりながら一緒に過ごすことで、自立心を養うことを目的としています。



キャンドルファイアーの様子

〈参加者アンケートより。。。〉

- ♪ 障害がある子どもたちと初めてふれあうので、最初は不安もありましたが、楽しい時間を共に過ごせて良かったです。また、参加したいと思います。
- ♪ 子どもたちから、たくさんの笑顔をもらってとても嬉しい気持ちになりました。
- ♪ 看護師や保育士、福祉職を目指している人にはとても勉強になると思うし、そうでない人でもとても良い経験になると思う。



みんなで応援!! すいか割り

2008年夏!!! 鴨居コミュニティセンターでであい、子どもたちとふれあい、ボランティア同士でたすけあい、みんなでキャンプを盛り上げよう!!!

主 催：横須賀市社会福祉協議会・ふれあいキャンプ実行委員会

と き：8月9日(土)～10日(日)[1泊2日]

と ころ：鴨居コミュニティセンター(旧：鴨居地域自治活動センター)

申込み：電話・FAX・E-mailのいずれかで、よこすかボランティアセンターへ。(7頁参照)

〈FAX・E-mailの場合は、①氏名(フリガナ)、②性別、③年齢、④住所、⑤電話番号、⑥参加回数を記入してください〉

その他：参加者全員ボランティア行事用保険に加入します。



住宅ローン・消費者ローン等のご相談・お申込は
湘南しんきん各ローンセンターへ

ローンセンターは休日も営業しております。

■本 店ローンセンター 0120-413-357

■久里浜ローンセンター 0120-472-195

■上大岡ローンセンター 0120-470-417

■茅ヶ崎ローンセンター 0120-472-194

SHONAN

湘南信用金庫

ホームページアドレス

<http://www.shinkin.co.jp/shonan>

団塊の世代のみなさん注目! <シリーズ⑦> 地域デビューした先輩へインタビュー!

傾聴活動の大切さを伝えています

(「よこすか傾聴の会」高橋直江さん 前田房子さん)
※写真右から

「活動をしていて“聴いてくれてありがとう”というお返事が返ってくる場合があります」というのは、現在会の代表をつとめている高橋さん。多くの人に傾聴について知ってもらいたいと日々取り組んでいます。

よこすか傾聴の会は、平成16年6月に発足し、今では、約50人の会員が、18の福祉施設や、個人宅などで傾聴ボランティア活動をしています。

傾聴は一般的には、「相手の話に耳を傾け、悩みや不安をできるだけ理解し、相手の心の負担を軽減すること、あるいは、ご自身なりの判断に至ることのお手伝いができるよう、コミュニケーション活動を行うこと」といわれています。

会員同士の話し合いでは、「聴くだけなのですが、つい意見を言いたくなったり、アドバイスをしたくなります」「相手の話をうまく聴いてあげられなかった」「あの時にどのようにすれば良かったのか?」など、疑問や不安に感じること、「お話を聴いていると同じ事を何度も言う人もいらっしゃいます。はじめはどのように対応して良いかわからなかったのですが、その話を聴いていると相手がとても心が落ち着いたり、安心感が芽生えたりするので、難しいのですがやりがいもあります」と、いろいろな声があるといいます。高橋さん自身も、活動をして5年になりますが、まだまだ学ぶことがたくさんあるそうです。

傾聴活動は、「日々の活動を続けながら、活動する仲間同士で支えあうことも大切なこと」と前田さんは言います。

会では、活動にやりがいをもって、長く続けられるように「仲間同士の支えあい」と「学び」を大切にしています。5月~6月にかけて傾聴ボランティア養成講座を行いました。「傾聴についての理解を一人でも多くの人に伝えていきたい」とお二人は語ります。

傾聴は、ボランティア活動だけでなく、日常生活の中でも大切なことと思います。これからもぜひ、傾聴について理解を深めていきたいと感じました。

※「よこすか傾聴の会」の活動に関心のある方はボランティアセンターへお問い合わせください。



<傾聴のポイントの紹介>

- ① 相手の話に反論、批判、否定しない
- ② 相手の話を自己流に解釈しない
- ③ 勝手な質問、話の横取りをしない
- ④ 安易な元気づけ、助言をしない
- ⑤ 言葉ではないコミュニケーションを大切にする
(あいづち、うなずきなど)

社協だよりNo.115,6頁掲載の「団塊の世代のみなさん注目!」の記事において誤りがございましたので、訂正させていただきます。申し訳ございませんでした。

◆誤: 明石 正治 正: 明石 和治

◆誤: 子ども会連絡協議会
正: 横須賀市子ども会指導者協議会(子協)

グループ紹介 ②③

サークルかえる

「サークルかえる」は、知的な障害のある大人の方のグループです。毎月1回日曜日に、革細工やカラオケ、レクリエーションといった趣味的な活動から、市のバス旅行、一日動物村などのイベントに参加しています。春には1泊旅行も行っています。一緒に楽しんでくれるボランティアさん募集中!



企画・デザイン・写真撮影から印刷まで

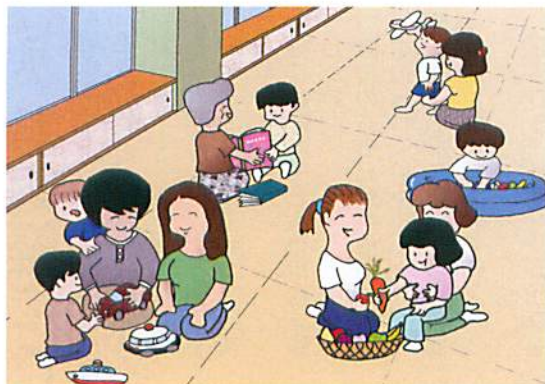
企画からデザイン、写真撮影、印刷、製本までの一貫した対応により、スピーディーかつローコスト化を実現します。高品質な仕上がりでお客様の要望にお応えします。



企画・デザイン・印刷・製本
株式会社 アド・ワークス

- チラシ広告 •ポスター •パンフレット •冊子 •記念誌
- 名刺 •伝票 •カレンダー •封筒 •のぼり旗・幕 •シール
- POP各種 •販促物取付器具 •写真撮影 •ラミネートフィルム
- 名入れグッズ各種 •その他印刷物全般

〒239-0807 神奈川県横須賀市根岸町4-9-13
TEL.046-833-1010(代) FAX.046-833-0622
e-mail:eigyou@e-adworks.com



ボランティアコーナー

よこすかボランティアセンター

開 所 月曜日～土曜日 9時～17時(日曜日と祝日は休み)

場 所 〒238-0041 横須賀市本町2-1

汐入駅から徒歩6分「ショッピングプラザ横須賀」の右となり、市立総合福祉会館の4階です。

電 話 (821) 1303 (825) 0017/FAX(824) 8110

E-mail shakyo-v@abox22.so-net.ne.jp

ホームページアドレス <http://www.yokosuka-shakyo.or.jp/vc/>

ボランティア大募集

①募集団体・アクション

内 容：外出介助 日 時：7月13日(日) 9時50分～16時30分

場 所：東京タワー

☆知的な障害のある方のグループです。

②募集団体・メロディー

日 時：7月27日(日)
9時45分～12時

場 所：総合福祉会館

内 容：バドミントン補助

日 時：8月24日(日)
9時45分～16時

場 所：総合福祉会館

内 容：バドミントン補助、映画鑑賞

☆ダウン症のお子さんたちのグループです。

③募集団体・サマープログラム実行委員会

日 時：7月22日(火)・23日(水)・25日(金)、

8月25日(月)・26日(火)・27日(水)

9時50分～15時

場 所：総合福祉会館ほか

内 容：レクリエーションのお手伝い

☆武山養護学校のPTAが主体で実施している肢体不自由

の小学生から中学生までのお子さんの夏休み余暇支援です。7月25日は調理です。いろいろなゲームと一緒に楽しんでくれる方。一日の活動でもOK。



ふれあいキャンプのボランティア大募集! 詳細は5頁参照。

夏休みボランティア体験 わたしだってできるもん!

夏休みを利用してさまざまなボランティア体験をしてみませんか。手話ダンス、布おもちゃ作り、古切手を利用してのしおり作りなど。

☆オリエンテーション

日 時：7月25日(金) 14時～15時

場 所：総合福祉会館2階 第2会議室

☆ボランティア体験

日 時：7月28日(月)～8月15日(金) 時間は参加する活動による

場 所：総合福祉会館内

内 容：ボランティアセンターに登録しているボランティアグループ、関係団体の活動体験

●対 象：市内在住・在学の小学生(3年生以下は保護者同伴)から一般の方

●定 員：100人(先着順)

●参加費：なし

●申込み：ボランティアセンター窓口にて随時受付

体験内容の詳細につきましてはよこすかボランティアセンター窓口にて配布のパンフレットをご覧ください。

夏休みボランティア体験 保育って素晴らしい!

夏のボランティア体験の受付が7月1日(火)よりはじまります。夏休みを利用して保育施設でボランティア体験をしてみませんか。

☆事前学習会(2回)

日 時：7月23日(水) 14時～16時30分、7月24日(木) 14時～16時30分

場 所：総合福祉会館2階 第2会議室

☆事後学習会

日 時：8月19日(火) 14時～15時30分

場 所：総合福祉会館2階 第2会議室

☆ボランティア体験

日 時：7月28日(月)～8月15日(金)の間で連続して3日間

場 所：市内の保育施設

●対 象：市内在住・在学の中学生・高校生で事前学習会(2日間)、体験(3日間)、事後学習会にすべて参加できる方

●定 員：40人(先着順)

●申込み：7月1日(火)～7月19日(土)

参加者本人が直接ボランティアセンターまでお申し込みください。

郵送、FAX、参加者本人以外による申込みは受付できません。

※検便が必要(500円)。



くらしの相談室

上町支店内 お客様相談室

平日：午前10時～午後7時

(土・日、祝日および1月1日～3日、12月31日は除きます。)

0120-0468-01 通話料
無 料

毎日の暮らしで困ったことや知りたいこと(金融以外のことでも)
資金運用やご融資のこと、企業経営のことなど

お気軽にご相談ください。

TRiBank Miura Fujisawa

三浦藤沢信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/miurafuj>

お気軽にご相談下さい

秘密厳守

※場所はいずれも市立総合福祉会館2階です。
相談日が祝日に当たる時はお休みとさせていただきます。/ 12時15分〜13時はお昼休みとさせていただきます。

権利擁護相談(弁護士相談)

このようなことで困っていませんか?
● 障害のある子どもに財産を残したい
● 障害のある兄弟が借金の返済を迫られている
● 認知症のある親が知らない間に、高価な買物をしていた

高齢の方、障害のある方の権利を守るための相談に弁護士がお答えします。
【予約制】
事前に職員が相談内容をお伺いします。

● 毎月第3水曜日
13時〜16時
一人45分です。
予約はTEL(821)3605

生活福祉資金貸付相談

地域における自立生活を支援するため、生活福祉資金貸付相談を受け付けています。
【相談にあたって...】

- ①使用目的別に資金貸付があります。(一般生活費は貸付できません)
- ②地区担当民生委員による相談援助活動が行われます。
- ③借受人世帯の自立を支援できる連帯保証人が必要です。(市内在住の方)

【予約制】地区担当民生委員とともに相談内容をお伺いいたしますので、来所前に必ずご連絡ください。
● 毎週月・水・金曜日
9時〜17時
予約はTEL(821)1301
地域福祉課 生活福祉資金担当

介護相談

福祉機器や介護についての介護福祉士がお答えします。
● 毎週月曜日〜金曜日
10時〜16時
福祉機器展示場
電話相談
TEL(824)9436

住宅改造相談

ちよっとした工夫や改造をすることで、暮らしやすい家になることができます。
障害者や高齢者のより住みやすい環境をつくるために、神奈川県建築士事務所協会横須賀支部の建築士をはじめ、介護福祉士が相談に応じます。
【予約制】
● 毎月第4水曜日 10時〜15時
予約はTEL(821)1301

横須賀スタジアムで湘南シーレックスを応援しよう!



今年も、湘南衣笠ゴルフ(大矢部)の協賛で、心身に障害のある方や、施設で生活するお子さんを対象に横須賀スタジアムにご招待します。元横浜ベイスターズで、大リーグで活躍中の大家友和選手の「トモ・オオカ ドリームシート」に始まり、平成18年度から「湘南衣笠ゴルフチャリティーシート」としてご案内しています。

【今後の試合予定】

7月27日(日)・28日(月)・29日(火)・30日(水)、
8月7日(木)・9日(土)・10日(日)・11日(月)・
21日(木)・22日(金)・31日(日)

※18時試合開始。

8月31日(日)のみ13時試合開始です。

【申し込み・問い合わせ】

横須賀市社会福祉協議会
地域福祉課 TEL.821-1301

「成年後見制度に関する無料相談会」

専門の行政書士が相談に応じます。

日時：毎月第4金曜日 午後1時〜4時
場所：7月25日は市立総合福祉会館5階第2会議室。
8月以降は団体へご確認ください。

無料、予約不要

〈連絡先〉

特定非営利活動法人
神奈川成年後見サポートセンター横須賀支部
佐藤 TEL.842-1676

ありがとう

社会福祉のために、次の方々から温かい寄付がありました。

平成20年3月1日〜5月31日

(敬称略)

（株）根岸工務店、湘南ミュージックアカデミー、栗田敏彦、船橋珠枝、パーラー風羅巴、公文教育研究会横須賀指導員一同、NPO法人車椅子レクタンズ普及会横須賀支部、大津町2丁目老人生きがいの家、横須賀市資源回収協同組合、横須賀カントリーミュージック&ダンス協会、吉田富士、鈴木タケノ、S53・保育士同期会、横須賀落語愛好会、サークル你好、匿名2件

NTTドコモ R&D総務部、浦賀地区ボランティアセンター、上町第2地区ボランティアセンター、江守たつ子、小野禎子、衣笠地区ボランティアセンター、木村栄四郎、久里浜地区ボランティアセンター、齋藤武雄、さくら会、手話サークル逸見、高山卓也、武谷広子、徳嶺啓子、豊の坪町内会、中里末子、パーラー風羅巴、林亨、星智子、本町デイサービスセンター、柳田和代、山崎峰崇、横尾孝子、横川和司、横須賀市保育課、横須賀美術協会黒川明、渡辺訓宏、渡辺弘、匿名2件
寄付金 二十五件 三五五、〇五二円
物品 四十四件

あとがき

いよいよ人生の終焉が見えてきたと、毎日つぶやくようになった我が家の舅様は、たがいま八十八歳。早くから自分の終わり方を仏法に見いだそうと、仏教書を読み穏やかな日々を過ごしていた。

しかし、この春突然にやって来た急激な体力の減退は、脚力・聴力・視力など様々な機能に現れ、深刻な事態が舅様を苦しめるようになった。二歳でポリオを患い身体障害者となり、日本男子は甲種合格で出征することが名譽であった時代に「人間万事塞翁が馬」と言い聞かせ、世間の荒波を乗り越えてきた舅様の岩のようなプライドが、大きく傷つけられるのを目前で見ている家族にとっ

ても試練である。

「老い」という現実と「プライド」がなかなか折り合いがつかず、うなだれる舅様に、初めて悔し泣きをする人の姿を見た。家族とはなんと素晴らしい経験をさせてくれるものだろう。

最近、売れているという「おひとりさまの老後」という本を読んだ。この作者は冒頭から「女性の「家族する」期間は短縮している」と書いていた。「家族」がまるでオママゴトの遊びのように扱われ、腹立たしかった。しかし、裏を返せばそれだけ家族の絆が弱くなっているという事の証しに他ならない。人は「家族」の中で育ち「家族」を持って、より人らしくなるのだと思う。

どんな時でも、ただひたすら待っていてくれる「家族」に乾杯！